

歩く道すがら、ツツジを見かけるようになってきました。終りに近いかもしれませんが、一面に咲く美しさが目に入る、明るい気持ちにも…。様々な花の存在、自然っていいですね。

先週の土日、久しぶりに現地での大会に参加しました。日本うつ病リワーク協会年次大会千葉大会。初めての参加です。すべてではありませんが、オンデマインド配信があるのでまたゆっくり視聴したいと思います。リワークを取り組んでいる医療機関が沢山あること、いろんなやり方もあり、サイコドラマの治療プログラム、映像の紹介、これこそ内面の問題に気づく一つ、昔実施していたけれどもう記憶も薄い。いい出会いの学びでした。

産業現場とリワーク医療機関のつながりをもっと濃くしていければと強く思いました。職場復帰支援、再発防止になる大きな存在、積極的に関わりができる機会、関係性ができるといいなあと思いました。(菅野)

## 目次

- 1 2022年の労働災害状況を公表、  
～死亡者数は過去最少、休業4日以上死傷者数は過去20年で最多～/厚労省
- 2 「パンデミックは終わっていない」WHO緊急委員が再拡大へ警戒訴え
- 3 ≪動画・資料≫ 働く人の今すぐ使える熱中症ガイド - 厚生労働省
- 4 関連情報

- 1 2022年の労働災害状況を公表、  
～死亡者数は過去最少、休業4日以上死傷者数は過去20年で最多～/厚労省

厚生労働省は23日、2022年の労働災害発生状況を公表した。新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除いた、2022年の労働災害による死亡者数は774人(前年比0.5%減)、第13次労働災害防止計画の初年の2017年比で20.9%減となり、過去最少。一方、休業4日以上死傷者数は13万2,355人(同1.4%増)、2017年比9.9%増で、2002年以降で最多。第13次防の重点業種でみると、「陸上貨物運送事業」1万6,580人(2017年比12.7%増)、「小売業」1万6,414人(同18.2%増)、「社会福祉施設」1万2,780人(同46.3%増)、「飲食店」5,304人(同12.3%増)となった。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_33256.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33256.html)

### 【令和4年労働災害発生状況の概要】※1

#### 1 死亡者数 ※2

- 死亡者数は774人と、過去最少となった。
- 第13次労働災害防止計画(以下「13次防」という。)(平成30年度～令和4年度)の重点業種は、建設業が281人(前年比3人・1.1%増、29年比42人・13.0%減)、製造業が140人(同9人・6.9%増、同20人・12.5%減)、林業が28人(同2人・6.7%減、同12人・30.0%減)となった。

#### 2 死傷者数 ※3

- 死傷者数は132,355人となり、過去20年で最多となった。

- 13次防の重点業種は、陸上貨物運送事業が16,580人（前年比225人・1.4%増、29年比1,874人・12.7%増）、小売業が16,414人（同11人・0.067%減、同2,533人・18.2%増）、社会福祉施設が12,780人（同17人・0.13%減、同4,042人・46.3%増）、飲食店が5,304人（同559人・11.8%増、同583人・12.3%増）となった。
- 事故の型別では、特に死傷者数が最多の「転倒」が35,295人（前年比1,623人・4.8%増、29年比6,985人・24.7%増）、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」が20,879人（同103人・0.50%増、同4,702人・29.1%増）を合わせて全体の4割を超え、さらに増加した。
- 年齢別では、60歳以上が全死傷者数の約4分の1を占め、37,988人（前年比1,618人・4.4%増、29年比7,961人・26.5%増）となった。

### 3 業種別の労働災害発生状況

- 製造業の死亡者数は、前年比で9人（6.9%）増加し、事故の型別では、機械等による「はさまれ・巻き込まれ」と「墜落・転落」が多くを占めている。
- 建設業の死亡者数は、令和2年以降増加に転じており、前年比で3人（1.1%）増加した。事故の型別では、「墜落・転落」（前年比6人・5.5%増、29年比19人・14.1%減）が最も多く、「激突され」（同8人・42.1%増、同4人・17.4%増）、「飛来・落下」（同6人・60.0%増、同3人・15.8%減）が前年比で大きく増加した。
- 林業の死亡者数は、事故の型別では、最多である「激突され」（前年比1人・6.7%増、29年比5人・23.8%減）等が前年比で増加したが、「飛来・落下」（同2人・50.0%減、同2人・50.0%減）が前年比で減少した。
- 陸上貨物運送事業の死傷者数は、事故の型別では、「墜落・転落」が4,294人（前年比202人・4.5%減、29年比102人・2.4%増）と最多で、「動作の反動・無理な動作」（同44人・1.5%減、同737人・33.5%増）は前年比で減少したが、「転倒」（同104人・3.7%増、同677人・30.2%増）は増加した。
- 小売業、社会福祉施設及び飲食店の死傷者数は、いずれの業種も事故の型別では、「転倒」が全数の3割以上を占め、多い。

[【別添】令和4年労働災害発生状況 \[PDF形式：9,107KB\]](#)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11302000/001100029.pdf>

[【参考資料1】労働災害発生状況の分析等 \[PDF形式：500KB\]](#)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/rousai-hassei/dl/s22-16.pdf>

[【参考資料2】令和4年高年齢労働者の労働災害発生状況 \[PDF形式：2,118KB\]](#)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11302000/001099505.pdf>

[【参考資料3】令和4年外国人労働者の労働災害発生状況 \[PDF形式：1,159KB\]](#)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11302000/001099506.pdf>

（労働災害発生状況）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11302000/001100029.pdf>

（参考資料・労働災害発生状況の分析等）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/rousai-hassei/dl/s22-16.pdf>

※1 死亡者数及び死傷者数は、いずれも新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの。

※2 死亡災害報告をもとに、死亡者数を集計。

※3 事業者から提出される労働者死傷病報告書をもとに、休業4日以上死傷者数を集計。なお、これらの件数に通勤中に発生した災害の件数は含まない。

## 2 「パンデミックは終わっていない」WHO緊急委員が再拡大へ警戒訴え

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1227a01e33d1b3110f3fdab0182958b2ccc983c1>

世界保健機関（WHO）に新型コロナウイルス対応を助言する緊急委員会メンバーの喜田宏（きだひろし）・北海道大人獣共通感染症国際共同研究所統括が、読売新聞のインタビューに応じた。WHOは今年5日、緊急委の助言で新型コロナの緊急事態を解除したが、喜田氏は「パンデミック（世界的大流行）は終わったわけではない」とし、再拡大への警戒を怠らないよう訴えた。

## 3 <<動画・資料>>働く人の今すぐ使える熱中症ガイド - 厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133_00001.html)

○熱中症ガイドについて

本ガイドは誰にでも視覚で理解できるよう、文字を減らし、わかりやすい内容としております。以下のような特徴があり、職場の状況に応じ、必要な箇所を印刷して掲示するなどしてご活用ください。また、雇入れ時や作業内容を変更したときに行う安全衛生教育にもご活用ください。

(1) 必要な分だけダウンロードできる

それぞれ項目別に情報をまとめており、必要な分の関係する箇所だけダウンロードして使うことができます。

(2) 状況に応じた熱中症予防対策を確認できる

熱中症予防のために「いつ」、「誰が」、「どの状況」でどのような対策を講ずべきか確認することができます。

ダウンロード PDF ガイド全文 PDF

・全編一括 [PDF 7MB]

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001098903.pdf>

## 4 関連情報

◇ 厚生労働省 ▼ △ 新着情報配信サービス から

(1) 新しい時代の働き方に関する研究会 第7回資料

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=wycxDHJSkwZW-ulRY>

○議事次第 [PDF形式：60KB]

○資料 [良質な「働く」を広げる一情報とコミュニケーションー\(中村構成員提出資料\)](#)  
[PDF形式:3.4MB]

○ [\(追加資料\) 労働者の働き方・ニーズに関する調査について](#) [PDF形式:2.8MB]

◇ J I L P T から

(1) 人手が不足していない要因、「賃上げ」が 51.7%でトップ/民間調査

帝国データバンクは 17 日、「企業における人材確保・人手不足の要因に関するアンケート」結果を発表した。正社員・非正社員の人手不足の状況とその要因について尋ねたところ、「人手が不足していない要因」では、「賃金や賞与の引き上げ」とした企業は 51.7%で最も高く、「働きやすい職場環境づくり」(35.0%)、「定年延長やシニアの再雇用」(31.2%)が続いた。「人手が不足している要因」では、「条件に見合った人材から応募がない」が 54.6%で最も高く、「業界の人氣がない」(45.4%)、「企業の知名度が低い」(42.2%)が続く。

<https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/p230506.html>

(詳細)

<https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/p230506.pdf>

(2) こども・子育て政策の強化について議論/こども未来戦略会議

政府は 22 日、こども未来戦略会議を開催し、こども・子育て政策の強化について議論した。首相は議論を踏まえ、今後 3 年間で集中取組期間とする加速化プランのための財源の「4 つの方向性」として、消費税を含む「新たな税負担」は考えないとしたうえで、第 1 に「徹底した歳出改革による財源確保」、第 2 に「歳出改革の徹底等により国民の実質的な負担を最大限抑制すること」、第 3 に「持続的で構造的な賃上げと官民連携による投資活性化に向けた取組を先行させ、経済基盤及び財源基盤を確固たるものとし」、第 4 に、2030 年までを少子化対策のラストチャンスとして、「少子化対策は、前倒しで速やかに実行に移していく」などと述べた。

[https://www.kantei.go.jp/jp/101\\_kishida/actions/202305/22kodomo.html](https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202305/22kodomo.html)

(議事次第・資料)

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo\\_mirai/dai4/gijisidai.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo_mirai/dai4/gijisidai.html)

◇ ◆【From\_M】 から 情報提供有難うございます

◆第 111 回 ILO 総会の開催

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_33337.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33337.html)

今般、国際労働機関 (ILO) の第 111 回総会が、下記のとおり、スイス国ジュネーブで開催されます。ILO 総会は、原則毎年 1 回行われ、ILO 加盟 187 か国の政府、労働者、使用者からなる代表団が一堂に会する最高意思決定機関であり、ILO 条約などの国際労働基準の策定を含め、労働問題に係る議論が行われます。

1 会 期：令和5年6月5日（月）～6月16日（金）

2 主な議題

(1) 理事会議長及び事務局長の報告

理事会議長及び事務局長の報告に対して、各国政労使のハイレベル出席者が演説を行う。

(2) ILOの財政 2024-2025年計画予算案について検討、採択等を行う。

(3) 条約・勧告の適用状況 各国における条約・勧告の適用状況等に関する議論を行う。

(4) 徒弟制度（アプレンティスシップ）

質の高い徒弟（見習い研修）制度のための枠組みに関して、新たな国際労働基準の策定について議論を行う。

(5) 社会的保護に関する周期的討議

ILO第97回総会で採択された「公正なグローバル化のための社会正義に関するILO宣言」において、ILOが戦略目標に設定しているテーマの1つである「社会的保護」について、労働保護の観点から議論を行う。

(6) 公正な移行に係る一般討議

ILOの定めた「公正な移行ガイドライン」に基づいた各国の取組に関して議論を行う。

◆《動画》G7 倉敷労働雇用大臣宣言（2023年4月23日）厚生労働省  
人への投資(仮訳)

<https://www.youtube.com/watch?v=dJTxsTHIEzA>

この動画は、2023年4月22日から23日に岡山県倉敷市で開催されたG7 倉敷労働雇用大臣会合で取りまとめた大臣宣言を音声と字幕でお伝えするものです

◆糖尿病網膜症検査の実施割合向上には、内科と眼科との連携が課題

国立国際医療研究センター 東京大学医学部附属病院 虎の門病院

<https://www.ri.ncgm.go.jp/topics/release/2023/20230525114126.html>

<https://www.ri.ncgm.go.jp/topics/release/2023/pdf/20230526.pdf>

発表のポイント

全国で行われた保険診療のほぼ全ての情報が含まれている大規模データ「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（NDB）」を用いて、2017年度に糖尿病処方を受けている患者の眼科受診の割合、眼底検査の割合を分析しました。

約441万人の糖尿病患者において、眼科を受診した患者は約47%と低い一方で、眼科を受診した患者では約97%が眼底検査をしており、内科から眼科受診の推奨が不十分である可能性がありました。 ↓図：糖尿病患者が眼底検査実施に至るプロセス

#### 眼底検査実施に至るプロセス



◆一般社団法人日本糖尿病学会 非専門医・医療スタッフ対象

糖尿病に関するオンライン教育コンテンツリリースのお知らせ

[http://www.jds.or.jp/modules/education/index.php?content\\_id=131](http://www.jds.or.jp/modules/education/index.php?content_id=131)

<https://www.jds-el.jp/online/>

糖尿病に関するオンライン教育コンテンツの作成 WG

荒木 栄一、綿田 裕孝、佐藤 麻子、矢部 大介、

阪口 雅司、庄嶋 伸浩、中村 昭伸、高橋 圭、恒川 新、鈴木 亮、青山 倫久

日本糖尿病学会は糖尿病の薬物治療や合併症予防について、糖尿病を専門としない医師、研修医、医療スタッフ（看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、臨床検査技師など）を対象に知識の向上をはかるオンライン教育コンテンツを公開しました。

これまで本学会が作成してきた eラーニング教材は、主に学会所属の専門医を対象とし、資格更新および知識向上を目的とするものでしたが、今回のコンテンツは、糖尿病臨床に携わる一般医家、研修医、医療スタッフの間で最新の治療戦略と知見を普及させることを目的に作成いたしました。

◆難病患者さんと医師を対象に「難病に関する意識調査」を実施

難病患者さんのおよそ 3 人に 1 人が「症状発症から診断まで 1 年以上」さらに「約 2 割が 3 年以上、約 1 割が 10 年以上」など、難病を取り巻く課題が明らかに

アレクシオンファーマ合同会社

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000004.000074822.html>

◆東京都がん対策推進協議会 第 9 回就労支援ワーキンググループ 資料

[https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo\\_hoken/gan\\_portal/research/taisaku/taisaku\\_kyougikai/taisaku\\_kyougikai/9\\_syurou\\_wg.html](https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/research/taisaku/taisaku_kyougikai/taisaku_kyougikai/9_syurou_wg.html)

○会議次第 (PDF : 103KB)

○会議資料 [資料 1 東京都がん対策推進協議会設置要綱 \(PDF : 128KB\)](#)

[資料 2-1 東京都がん対策推進協議会委員名簿 \(PDF : 156KB\)](#)

[資料 2-2 就労支援ワーキンググループ委員名簿 \(PDF : 92KB\)](#)

[資料 3 東京都がん対策推進計画改定作業について \(PDF : 544KB\)](#)

[資料 4 令和 4 年度がん患者の治療と仕事の両立支援事業 取組内容 \(PDF : 653KB\)](#)

[資料 5 令和 5 年度がん患者の治療と仕事の両立支援事業 取組内容 \(PDF : 488KB\)](#)

○参考資料 2 [第 4 期がん対策推進基本計画 \(案\) \(PDF : 518KB\)](#)

[参考資料 4 がんになった従業員の治療と仕事の両立支援セミナー チラシ \(PDF : 619KB\)](#)

○参考資料 1 及び参考資料 3 はこちらのリンクから御覧ください。

[東京都がん対策推進計画 \(第二次改定\) \(平成 30 年 3 月\)](#)

[がんに罹患した従業員の治療と仕事の両立支援サポートブック \(令和 4 年 11 月\)](#)

○会議録

[東京都がん対策推進協議会 第 9 回就労支援ワーキンググループ \(PDF : 428KB\)](#)

◆治療と仕事 両立支援 ハートライフなど3者協定 沖縄タイムス+プラス

<https://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/1157968>

ハートライフ病院と沖縄産業保健総合支援センター、ハローワーク那覇は24日、がんなど長期療養者が治療を受けながら働ける環境づくりのための3者協定を締結した。ハローワーク那覇と医療機関との協定締結は県内で10件目。

◆がん（大腸がん・胃がん）患者さん向けに、治療生活サポートツール「michiteku（ミチテク）」β版の提供開始

がん告知直後の心のケア・ヘルスリテラシー向上をサポート 株式会社 michiteku

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000001.000120435.html>

◆会員向け | 公益社団法人日本産業衛生学会（JSOH） 2023.05.25

「産業保健職の研究活動入門職場の疑問から学術活動をはじめよう！」を公開しまし

[https://www.sanei.or.jp/news/member/individual.html?entry\\_id=1245](https://www.sanei.or.jp/news/member/individual.html?entry_id=1245)

2021年度に学術委員会が会員向けに実施したアンケートで、研究活動の基礎についての支援のご要望を頂きました。若手研究者の会の皆さんに支援いただき、2022年度に3つの動画を作成しました。ぜひご活用ください。

◆一般社団法人 日本看護系学会協議会（JANA）看護系学会が作成したガイドラインなどの情報のご案内（看護ケアガイドラインの開発普及の推進担当 荒木田）

[https://www.jana-office.com/wp/wp-content/uploads/plaza20230323\\_01.pdf](https://www.jana-office.com/wp/wp-content/uploads/plaza20230323_01.pdf)

◆従業員がメンタル不調で休職 事業継続に必要な対処法は | 日経 BizGate

<https://bizgate.nikkei.com/article/DGXZQOLM086Z5008052023000000>

◆精神科医マコマコちゃんねる《動画》

「現代型うつ病」、「適応障害」、「発達障害」、「パニック・不安障害」などがメインです。

<https://www.youtube.com/watch?v=KiRYwwavNRg>

多かった「現代型うつ病」は減少傾向にあります。

会社に馴染めず違和感を感じる人は転職エージェントに直行・「第2新卒」路線です

◆独立行政法人労働者健康安全機構

○令和5年度両立支援コーディネーター基礎研修日程のご案内

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/2126/Default.aspx>

○助成金のページを更新しました。■重要なお知らせ■（令和5年5月22日公表）

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1251/Default.aspx>

令和5年度団体経由産業保健活動推進助成金の申請を電子申請システム（jGrants）のほか、郵送、Google フォームでも行うことができるようになりました。それぞれの詳細は以下のとおりです。

◆高血圧に関する川柳と標語コンテスト | 日本高血圧学会

[https://www.jpnsnsh.jp/info\\_senryu.html](https://www.jpnsnsh.jp/info_senryu.html)

今年のテーマは「多様性」、「平和」といたしました。<以下一部抜粋です>

○川柳部門 最優秀作品：『 食材の 良さを引き出す だし文化 』（岸本 恵 様）

日本高血圧学会賞：『川柳で 血圧語れる 平和あり』（くらわんか23 様）

○標語部門 最優秀作品：『その塩加減、愛かも。』（ひらお 様）

日本高血圧学会賞：『測った、変えた、下がった！』（やまちゃん 様）

◆日本禁煙学会

○2023年5月21日 **New** 紙巻きタバコ煙は、ACE2 発現を増加させ、それにより誘導された活性酸素種的作用により肺胞マクロファージに新型コロナウイルスの感染を促進する

[http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content\\_id=390](http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=390)

○2023年5月11日 **New** 「日本のタバコの画像警告表示とプレーンパッケージの導入を！！」のA3ポスターを作成しました

[http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content\\_id=389](http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=389)

○2023年5月9日 **New** 2022年度無煙映画大賞を掲載しました

[http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content\\_id=333](http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=333)

○2023年4月5日

電子タバコや加熱式タバコなどの新しいタバコ製品使用禁止に成功した香港の経験

[http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content\\_id=385](http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=385)

○2023年4月14日 日本禁煙学会雑誌第18巻1号を公開しました

[http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content\\_id=387](http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=387)

[http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/information/23\\_18\\_01\\_0413.pdf](http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/information/23_18_01_0413.pdf)

《巻頭言》 第16回日本禁煙学会学術総会を終えて 郷間 巖 p.2-4

◆「ランチの輪に入れない…」

新しい職場になじめない人に産業医が勧める"明日からできる習慣3つ"

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e1cb3ff7d5d7b2a15def9d9236849b312a66c69e>

新年度に入って約1カ月以上がたつが、「自分はこの職場になじめていないのではないかと気になる人は、どうしたらいいのだろうか。

◆派遣元事業主に対する労働者派遣事業停止命令及び労働者派遣事業改善命令について

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_33271.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33271.html)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11654000/001099721.pdf>

菅野 由喜子 (メンタルヘルス担当)

[yukikan28@gmail.com](mailto:yukikan28@gmail.com)

中山 篤 (メンタルヘルス担当)

[atsui78natsu@gmail.com](mailto:atsui78natsu@gmail.com)